

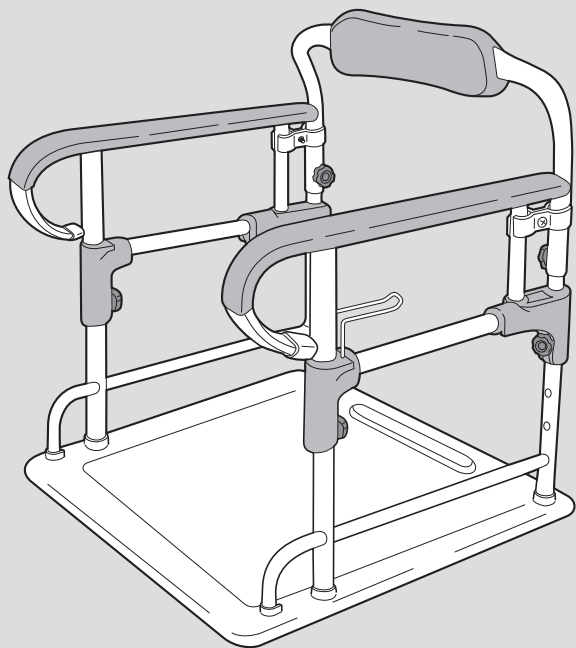
ポータブルトイレ用フレーム ささえ 取扱説明書

保証書付

最大使用者体重：100kg

このたびはポータブルトイレ用フレーム
ささえをお求めいただきまして、
まことにありがとうございます。
正しくお使いいただくため、ご使用前
に必ずお読みください。
なお、この取扱説明書(保証書)は大切に
保管してください。

●保証書は「お買い上げ日、販売店名」などの記入を
必ず確かめ、販売店からお受け取りください。



もくじ

安全上のご注意	1
各部のなまえと仕様	2
特長	3
組み立てかた	3~5
お手入れの方法	6
保証とアフターサービス	6
保証書	7

安全上のご注意 (必ずお守りください)

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。



注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示(図記号)で区分し、説明しています。(下記は絵表示の例です)



必ず実行していただく「強制」内容を説明しています。



してはいけない「禁止」内容を説明しています。



警告



改造はしないこと
また、分解したり修理をしないこと
正常にはたらかず、けがの原因になります。



ひじ掛けや背もたれの上に乗ったりぶら下がらないこと
ひじ掛けや背もたれが破損し、けがの原因になります。



注意



使用前にネジのゆるみなど各部に異常がないか点検し、使用すること
転倒し、けがの原因になります。

ベース板の底についている「すべり止めゴム」が確実にについているか確認して使用すること
ベース板が動き、けがの原因になります。

使用者の身体状況によっては、介助者が付き添ったり、お買い上げの販売店やケアマネジャーなど専門家に相談すること

必ず平たんな場所で使うこと



背もたれフレームをはずした状態で使用しないこと
転倒し、けがの原因になります。

立ち座りのとき片側のひじ掛けだけに体重をかけないこと
転倒し、けがの原因になります。

子供、幼児を遊ばせる等、他の用途では使用しないこと



直射日光を避けて、室内のみで使用すること
変色やソリの原因になります。

人や物をのせたまま移動させないこと
故障やけがの原因になります。

体重が100kgを超える方は使用しないこと
本体が破損する恐れがあります。

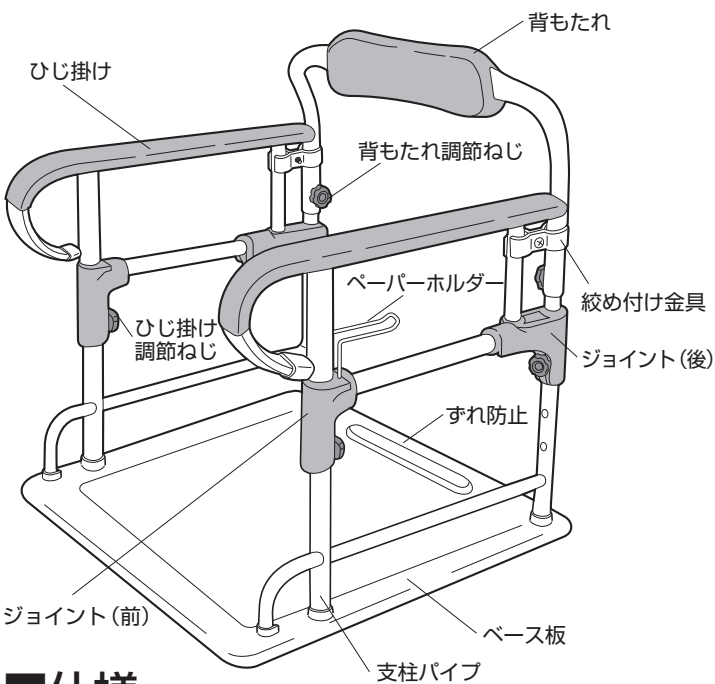
次にあげるものではお手入れしないこと

- ・シンナー ・クレゾール
- ・酸、アルカリ性洗剤
- ・塩素系薬剤(洗剤)や熱湯(煮沸消毒など)による殺菌、消毒
- ・磨き粉、タワシ、研磨剤入りスポンジ、その他製品を傷つけるもの

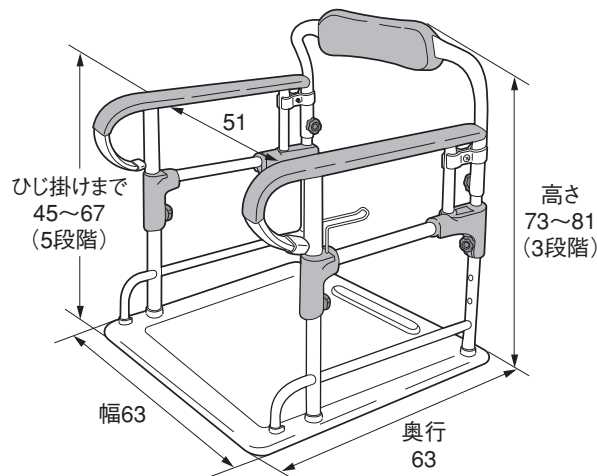
製品が劣化し、破損の原因になります。
支柱パイプの穴や背もたれフレームの穴から水を入れないこと
内部がさびて破損の原因になります。

各部のなまえと仕様

ポータブルトイレ用フレーム ささえ



■サイズ（単位cm）

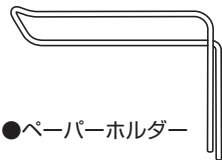
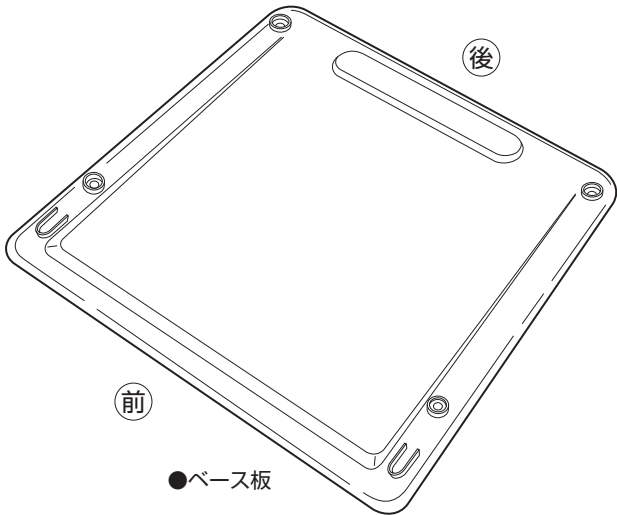
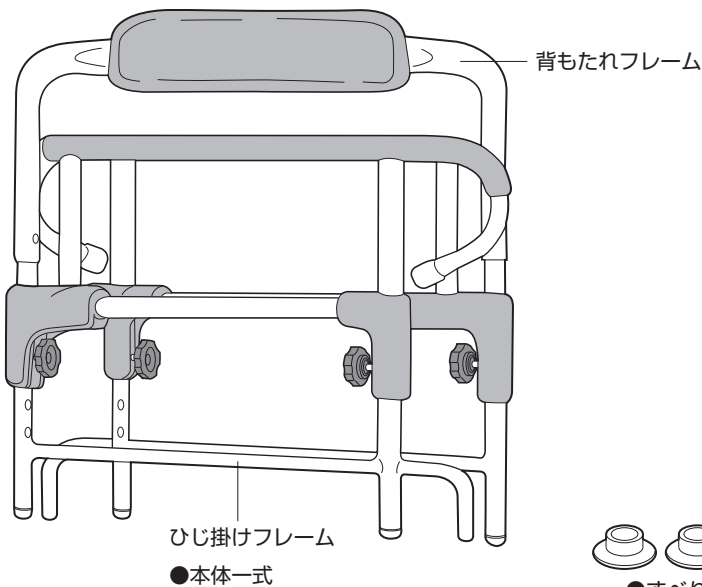


■仕様

	部品名	材 質
構成部材	フレーム	スチール（メラミン樹脂塗装）
	ジョイント・背もたれ	ABS樹脂
	ベース板	ポリプロピレン
	ひじ掛けカバー	エラストマー
寸 法	外寸：幅63cm×奥行63cm×高さ73～81cm	
重 量	約8kg	

■部材・付属品

※組み立てる前に部材・付属品がすべてそろっているか確認してください。
※組み立てにはプラスドライバーが必要です。



●すべり止めゴム（4個）



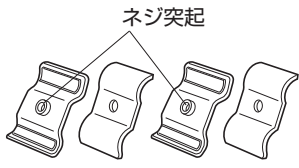
●凹座金（4個）



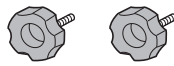
●ねじ大（4本）



●平座金（4個）



●締め付け金具（2セット）



●背もたれ調節ネジ（2本）



●ネジ小（2本）

特長

- 背もたれの高さは、3段階に調節可能（73・77・81cm）で使われる方の体格や症状に合わせた設定が可能です。
- 背もたれの背あて面は、幅広く安定感があります。
- ひじ掛け高さは、5段階に調節可能（ベース板面から45・55・59・63・67cm）で使われる方の体格や症状に合わせた設定が可能です。（左右別々の高さが選べます）
- ベース板には後方へのすれ防止凸部や底部にすべり止めが付いているので安心してご使用できます。
- ベース板のトイレ設置スペースは、わずかに前方に傾き尿などが外にこぼれにくい自然な凹みがついています。
- ペーパーホルダーは左右どちらにも取り付け可能です。

組み立てかた

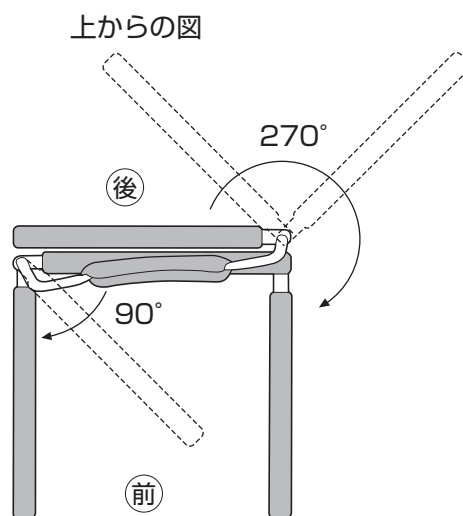
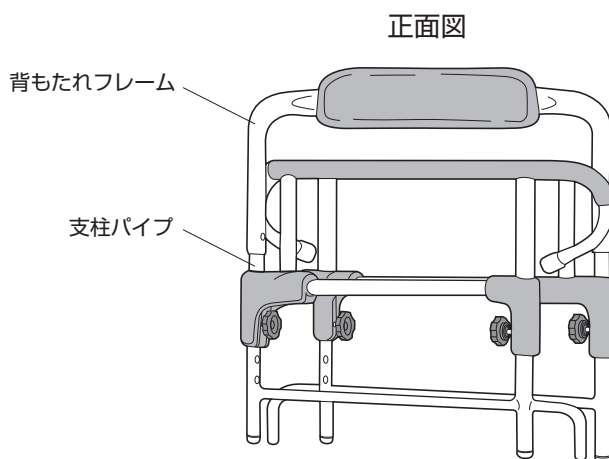
1 本体を組み立てる

①背もたれの後方に立って前方のひじ掛けを右に90°開きます。

②後方のひじ掛けを右に270°回転させてください。

③背もたれフレームを少し持ち上げて支柱パイプの内側に穴があることを確認してください。

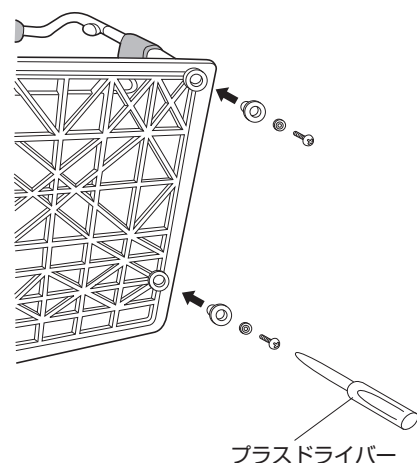
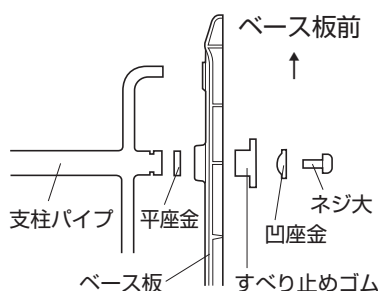
※方向を間違えますと支柱パイプの穴と背もたれフレームの穴が合わないため固定できません。



組み立てかた

2 背もたれ・ひじ掛けフレームを取り付ける

ベース板に背もたれ・ひじ掛けフレームを取りつけます。
すべり止めゴムと凹座金をネジ大でベース板、平座金を通して支柱パイプ（4ヶ所）へ締め付けます。

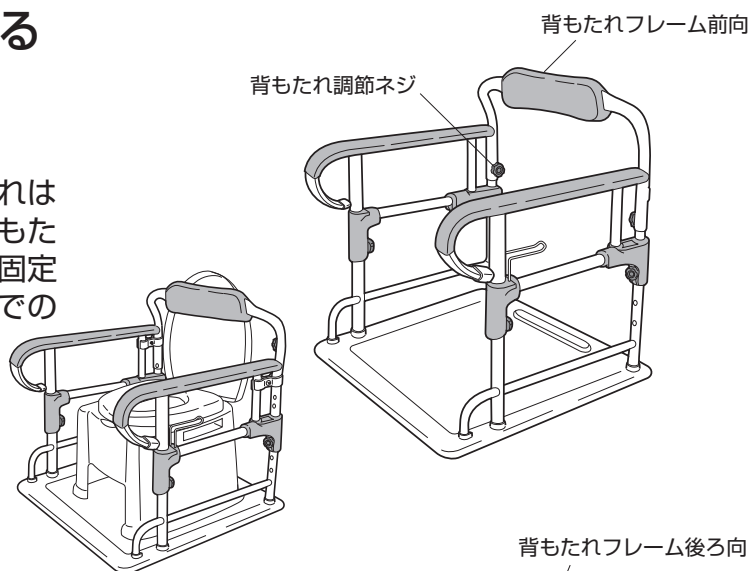


フレーム固定は確実にすること
フレームが外れ、けがの原因になります。

3 背もたれの前後を決めて固定する

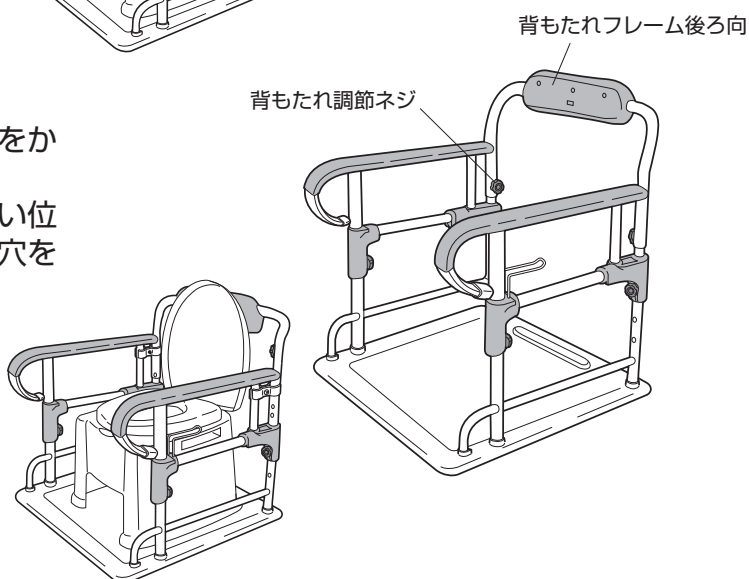
背もたれを使用する場合

（ポータブルトイレのふたは開閉できません。）
ご使用になる便器や体の状態に合わせて背もたれは3段階の高さが選べます。支柱パイプの穴と背もたれフレームの穴を合わせ、背もたれ調節ネジで固定します。（ベース板表面から背もたれ中央部までの高さ：約67・71・75cm）



背もたれを使用しない場合

（ポータブルトイレのふたは開閉できます。）
背もたれフレームを支柱からはずし前後の向きをかって差し込んでください。
便器のフタを開けた時にフタが前に倒れてこない位置を選び支柱パイプの穴と背もたれフレームの穴を合わせ、背もたれ調節ネジで固定します。

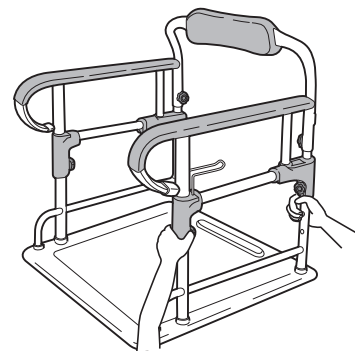


背もたれフレームは必ず左右同じ高さの穴に固定すること
フレームやネジが破損する原因になります。

組み立てかた

4 ひじ掛けの高さを調節する

前後のひじ掛け調節ネジをはずします。
ひじ掛けフレームを上下スライドさせながら支柱パイプの適当な高さの穴を選び前後をひじ掛け調節ネジで固定します。(ベース板天面からひじ掛け天面の高さ：約45・55・59・63・67cmの5段階を選べます。左右別々の高さも選べます。)



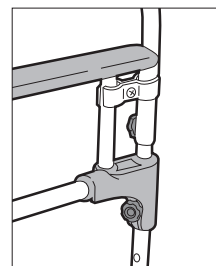
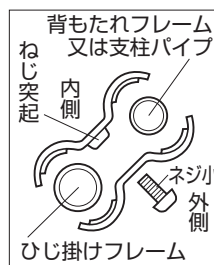
※ひじ掛けの高さ調節は前後のジョイント部をもって行ってください。



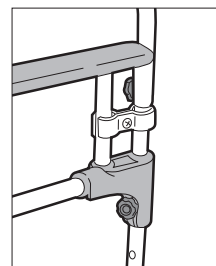
ひじ掛けフレームは前後同じ高さの穴に固定すること

5 ひじ掛けフレームと支柱パイプを固定する

ひじ掛けフレームと支柱パイプを締め付け金具で固定します。まず締め付け金具にネジ突起が付いたものを内側に、ネジ突起の付いていないものを外側に当て、ひじ掛けフレームと背もたれフレーム又は支柱パイプをはさみ込み、ネジ小で外側から締め付けます。



ひじ掛けフレームと背もたれフレーム



ひじ掛けフレームと支柱パイプ

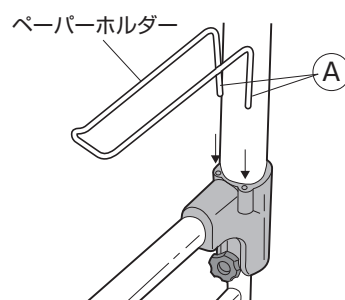


フレームは左右とも必ず固定すること
転倒し、けがの原因になります。

6 ペーパーホルダーを取り付ける

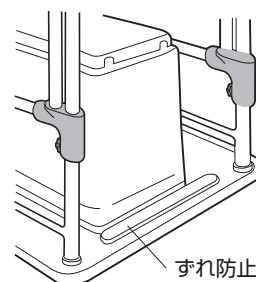
ペーパーホルダーをジョイント部（前）の穴に差込みます。外れやすくなった場合は①の部分を外側へ開いてください。

※ペーパーホルダーは、ひじ掛けフレームの左右どちらにでも取付けることができます。



7 ポータブルトイレを設置する

安定して、ご使用していただくために、ポータブルトイレをずれ防止に当たる位置まで奥に設置してください。※EXポータブルトイレは、ずれ防止より後方へずらしてください。



※幅51.5、奥行54cm以下のポータブルトイレ対応

お手入れの方法

1 普段のお手入れは

いつまでも気持ちよくお使いいただくために、小マメに汚れを落としてください。

汚れはスポンジかやわらかい布に、住居用洗剤（弱アルカリ性・中性）をふくませてふきとってください。

2 ベース板の汚れがひどいときは

ベース板をフレームから外し、まる洗いでできます。汚れがとれたら、直射日光をさけてかげ干しか空ぶきしてください。

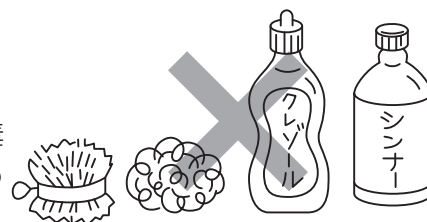


次にあげるものではお手入れしないこと

- ・シンナー ・クレゾール
- ・酸、アルカリ性洗剤
- ・塩素系薬剤（洗剤）や熱湯（煮沸消毒など）による殺菌、消毒
- ・磨き粉、タワシ、研磨剤入りスポンジ、その他製品を傷つけるもの

製品が劣化し、破損の原因になります。

支柱パイプの穴や背もたれフレームの穴から水を入れないこと
内部がさびて破損の原因になります。



保証とアフターサービス （よくお読みください）

■保証書

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店などの記入をお確かめのうえ受け取り、保証書内容をよくお読みの上、大切に保管してください。尚、保証書の再発行はいたしません。

保証期間：お買い上げ日から1年間

■修理を依頼されるとき

万一故障したり、また異常を感じた場合は、ご自分で修理、改造などを絶対にしないで、お買い上げの販売店にご相談ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書（取扱説明書）を添えて、お買い上げの販売店にご依頼ください。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。部品供給、また修理対応期間はメーカー製品廃番後3年となります。ただし、期間内でも破損箇所によっては、部品供給、または修理できないケースがございますのでご了承ください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

保証とアフターサービス よくお読みください

※下記の保証内容は商品をご購入頂いたお客様向けのもです。
レンタル（貸与）でご利用されたお客様はサービスを受けた福祉用具貸与事業所へお問い合わせください。

保証書

この製品は、厳密な品質管理及び検査を経てお届けしたものです。お客様が取扱説明書・本体添付シール等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に万一故障した場合には、本保証書記載内容により無料修理いたします。有効期間は、お買い上げの日より1年間です。

- 修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。修理に際しては、本保証書をご提示、もしくは添えてください。
- ご贈答、ご転居でお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合は、お客様相談室にご相談ください。
- 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 保証期間内でも下記の場合は、有料修理になります。
 - 保証書のご提示がない場合。
 - 本保証書のお買い上げ日、販売店の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 使用上の誤り、あるいは改造、修理、調整による故障または損傷。
 - お買い上げ後の輸送、移動、落下、その他の不適切な取り扱いによる故障または損傷。
 - 火災、地震、塩害、ガス害、風水害、落雷、その他の天災地変による故障または損傷。
 - すべり止めゴムやボルトなど消耗品の損傷及び汚れ。
 - 業務用または一般家庭用以外にご使用の場合の故障または損傷。
- 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 保証書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
(個人情報の取扱いについて)
 - 保証書にご記入いただいた住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用いたします。
なお、本書にてお預かりするお客様の個人情報をお客様の同意を得ることなく、第三者に提供または開示いたしません。
 - 修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を委託する場合、守秘義務契約を結び当社と同等の水準でお客様の個人情報を取り扱うように管理いたします。

★お買い上げ日	年 月 日
保証期間	お買い上げ日より1年
お客様	ご住所 〒 ご芳名 TEL
★販売店	店名 TEL

この保証書はご使用できません

★ 印欄に記入のない場合は有効となりませんので、必ず記入の有無をご確認ください。
もし記入のない場合は直にお買い上げの販売店にお申し出ください。

■保証書について

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、保証書内容をよくお読みの上、大切に保管してください。尚、保証書の再発行はいたしません。

●製品の仕様および価格は、予告なく変更する場合があります

製品に関するご意見・お問い合わせは

お客様相談室

フリーダイヤル ☎0120-86-7735
(受付時間) 祝祭日以外の月～金 9:00～17:00
(12:00～13:00はのぞく)

製造・発売元



アロン化成株式会社

ライフサポート事業部

〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-6 住友不動産日比谷ビル8階

URL <http://www.aronkasei.co.jp/>

安寿

検索

19.08 919157-2